

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
18	□	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	ISO14001を取得している。			3.9		6	7				12	13.3	14	15				
19	□	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	グループ全体で環境報告書を発行している。										12.6							
20	□	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】自社で購入可能な再生エネルギーを検討している						7.2					13						
21	□	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	認証商品を優先的に購入するように努めている										12.2	13	14	15				
22	□	【汚職・贈収賄防止】 ・ 汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	不正を防止する事を目的とし、接待・贈答等に関する取り扱いや公私の混同等が無いように管理者を設け複数人で確認し社員に周知徹底している。														16	16.5		
23	□	【公正な競争】 ・ 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	【予定】外部専門家による研修等、不正競争行為に関する知識を社員に提供する														16			
24	□	【知的財産保護】 ・ 知的財産の保護に取り組んでいる	基本	【予定】外部専門家による研修等、知的財産に関する知識を社員に提供する								8.2	8.3	9							
25	□	【個人情報保護】 ・ 個人情報を適切に管理している	基本	社内研修を行い情報管理ルールを周知徹底している ISO/IEC27001を取得している														16			
26	□	【紛争鉱物】 ・ 紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ															16			
27	□	【サプライチェーン管理】 ・ サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	3カ月毎に取引先と対話や合同研修会を設け認識を共有・確認している。					5				8	10	12	13	14	15	16	17	
28	□	【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	ISO/IEC27001を取得している			3.9								12.4						
29	□	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	ISO9001を取得している										9							
30	□	【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	リユース部品の積極的販売をしている						6				12	13	14	15				
31	□	【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	使用済み車両から自動車部品を取り外し、整備・美化し販売することで廃棄物の削減、再資源化に取り組んでいる	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
32	□	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	自動車のリユース部品を通して地球環境保全に配慮し環境への負荷を軽減する事業を継続し、地域社会に貢献する事を環境方針としている。				4					9		11	12		14	15		17		
33	□	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	災害時の車両引上げボランティアとして参加実績がある。また、ベルマーク運動や交通遺児育英会への寄付にも取り組んでいる				4							11			14	15		17		
34	□	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	近隣の同業メンバーと地産地消をテーマに連携し、優先的に近隣より商品調達する事に努めている。									8	9		11	12	13					
35	□	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念を明文化し社内に掲示している。年頭に理事長より経営目標を含むコメントが提示され、社内回覧し掲示している。									8	9								17	
36	□	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	法令順守は社内に浸透している。これからも意識の向上とコンプライアンス体制整備を図っていく。																		16	
37	□	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	CSR担当者と責任者を任命している。																		16	
38	□	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	3か月毎にステークホルダーと対話する場を設けてあり、適宜お客様とも対話することで適切に対応するように努めている																		16	17
39	□	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	リスクに応じた管理部署を定め、たうえで適切な対応を図るとともに責任者へ定期的な報告を義務付けている。																		16	
40	□	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	自動車に係る事業者として交通遺児育英会やベルマーク運動に参加している。また、放置車両削減の観点より廃車王に参加し、車両引上げ・廃車手続きを無料にておこなっている																		16	
41	□	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	災害発生時の緊急連絡網を整備し、本部や支部との連携により対応できるようにしている。										9		11		13	13.1		16		
42	□	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	【予定】後継者となりうる人材の特定と検討を進める									8	9								17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）